



金澤北ロータリークラブ

題字・画 大場松魚 筆



天神橋
丁鳥居
常盤町

第1733回例会

11月26日(木)晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

京セラ元常務 福井誠氏
「経営にフィロソフィは必要か」

2. 出欠

出席31名 欠席26名
出席率56.36% ビジター3名

3. 来訪者(敬称略)

くずはRC 森 賢司
金 沢RC 河野良三
金沢西RC 辻 卓

ニコニコボックス

安宅君、汐井君、辻君
本日の講師に、福井誠氏をお迎えして。お話を楽しみにしています。

畠君 水巻さんにご教授いただき、感謝。

松本君 ハワイ旅行のつたない記事を書いて頂いて。



合計7,000円(合計208,000円)

第1734回例会 クラブ年次総会

12月3日(木)曇り 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

招龍亭社長 魏賢任氏
「中国の雑学」

2. 出欠

出席39名 欠席18名
出席率70.9% ビジター3名

3. 来訪者(敬称略)

みなとRC 南野達也
百万石RC 魏 賢任 谷伊津子

4. 幹事報告

・例会終了後、次年度クラブ協議会開催

5. 皆出席顕彰(敬称略)

30ヶ年 長谷川壘人

6. お誕生日祝い(敬称略)

8日 磯野洋明 大澤久廣
10日 木下和吉

7. ご結婚記念日祝い(敬称略)

2日 澤田光夫
11日 岩網大介
20日 木下和吉 二塚長生

ニコニコボックス

安宅君、汐井君、辻君
本日の講師に、魏さんをお迎えして。お話を楽しみにしています。

安宅君 本日、金沢西警察署長より警察協力者感謝状の贈呈を受けてまいりました。

畠君 年次総会、無事終わりました。次年度理事・役員の皆様、宜しくご指導下さい。

長谷川君
ロータリーに入会させて頂き、はや30年だそうです。なんとも早すぎますが、実感は去日のようです。皆様



に感謝します。修練担当は、なかなか卒業させてもらえませんが、頑張ります。

木下君 誕生日と結婚記念日のダブルのお祝い月です。

大澤君 誕生月です、ありがとうございます。

合計15,000円(累計223,000円)

第1735回例会

12月10日(木)晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

会員 神田秀樹君 「お酒の雑学」

2. 出欠

出席30名 欠席27名
出席率54.55% ビジター4名

3. 来訪者(敬称略)

七 尾RC 五嶋耕太郎
金沢東RC 二木克明 越原悠三
金沢西RC 澤田幸壮

4. 幹事報告

・例会終了後、例会場にて理事会開催

ニコニコボックス

安宅君、汐井君
神田秀樹君のお話を楽しみにしています。

神田君 本日、講話させて頂きます。つたない話になるかと思いますが、宜しくお願いします。

松本君 昨日、突然ジャスティン君(10年前の交換留学生)より、クリスマスカードが届きました。10年ぶりの事で、前の資料を引っ張り出して、やっと顔・形を思い出した懐かしかったです。

合計5,000円(累計228,000円)

理事会報告

平成21年12月20日(木) 出席者9名

◆審議事項

- ①金沢8RC新年合同例会の件
1月12日(火)18:00 ホテル日航金沢にて
- ②退会会員の件 澤田光夫君

◆協議事項

- ①東京小石川ロータリークラブの件
かたちにごかわらず、気楽に交流できる関係として前向きに検討

◆その他

講話予定

1月12日(火)
金沢8RC新年合同例会
1月21日(木)
年男「今年の抱負」



会 長：安宅 雅夫 S A A：水巻 啓光
会長エレクト：畠 善昭 会 計：中村 實博
副 会 長：木下 和吉 広報委員長：米澤 修一
幹 事：汐井 俊彦 会 員 数：57名
副 幹 事：辻 利陽 クラブ設立：昭和48年10月3日

例 会 日：木曜日 12:30~13:30
例 会 場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事 務 局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp

卯辰山開拓録より(明治二年刊行)

慶応三年前田慶寧が命じて卯辰山を開拓し市街を設け、養生所、招魂台、産物集会所、撫育所等を開いた。図は当時の天神橋や帰厚坂が画かれている。

自然

クラブ会報担当 油井 敏 男

先日、クラブ広報委員会の炉辺会合で、浅の川大橋より天神橋の近くに有る割烹「楓」まで、歩いた時の事です。

浅の川の川沿いを、上流に向かって歩くと川の力が体に心に触れ、この街には、美しい風景と風土があり家に住む人に安らぎをもたらしているように思えます。

ふと己の命の事を考えますと、日常生活の中では、「自分は生かされている」と実感することは難しいことかもしれませんが、しかし事実として私は、自然の中におり、空気や水、山、大地、太陽の光などのさまざまな自然の恵みがあって始めて生きていけると思われます。

昔の人は、自然の中に人間を超えた大きな力の存在を認め、それを畏れ崇めてきた。そして自然の働に感謝し、祈りを捧げたと聞いています。

今の時代になると、科学の発達により私たちは自然の謎を次々と解き明かしてきましたが、どんなに科学が発達しても、人間も大きな自然の一部であり、自然に依存して生きていることは事実ではないでしょうか!!

また科学がどんなに進歩しても、人間は命そのものを創り出すことも出来ません。解明できる事は、生命が生まれ成長していくという過程のほんの一部だけだと思います。

地球の事を考えますと、私たちが生きていく事が出来るのは、自然の絶妙なバランスを保っていると思われ、例えば、太陽と地球がもっと近かったら暑すぎて生物は生きられません。また逆に今より遠ければ、全て凍りついた世界となります。太陽の光のお陰であらゆる生物が育ち、成長していく事が出来ます。ある意味では奇跡的なことであり、まさに自然に対して、「有り難うございます」

歴史作家の司馬遼太郎さんの書いた本の中で

「二十一世紀に生きる人々へ」の中で、「人間は、自分で生きているものではなく、大きな存在によって生かされている」という考え方が、洋の東西を問わず、時代を超えて持ち続けられてきたと語っています。そして、自然を畏れ、崇める態度が近代になって揺らぎ、「人間こそ、一番、偉い存在だ」という思い上がった考えが広がってきたと指摘しています。

これから、自然という大きな存在に対する謙虚な態度は、私たち一人ひとりにとっても必要なものではないでしょうか。

謙虚な心を考えますと、自然の力によって「生かされている」これを意識する事によって私たちは謙虚になり、また反対に自分の力で「生きている」という思いがあまりにも強くなりすぎると、周囲に対して傲慢になったり、みずから反省することがなくなるでしょう。

私の住む田舎では、朝、東の山より御来光を拝む事が出来、そしてその時は、なんとも言葉に表す事の出来ない思いです。また道端に咲いている小さな花を見ましても、なんと美しいものです。あるいは夕方、日本海の水辺線に沈む夕陽を見ていても、なんと素晴らしいものかと感動したりします。そういう情景の中で、自分のしていることがいかに小さなことであるかという謙虚さを感じることもできます。

自然の中で人間は小さな存在ですが、同時に全て物とつながった大きな自然から生きる力を与えられていると思います。そのことに感謝して、自分に与えられた力を出来る限り生かしていく事が、自然とつながった生き方と思ひ、また自然に対してのささやかな恩返しになると思います。

自然に、感謝 有り難う

有朋自遠方 不亦楽

クラブ広報委員長 米 澤 修 一

1985年より5年間、当クラブに在籍されていた元サントリー金沢支店長の及川雅弘さんが、ひょっこり来沢された。

もう既に一線を引かれたものの、元部下の送別会に出席されたとの事。

久し振りに元気な顔を拝見。しばしの時間ながら、大村さん・本岡さん同席のもと、昔話に花が咲き、旧友を温める事が出来た。



2010.7 ~ 2011.6 理事・役員名簿

- 会 長 畠 善昭 (理事)
- 会長エレクト 木下和吉 (理事)
- 副 会 長 玉田善明 (理事)
- 幹 事 辻 利陽
- 副 幹 事 桜田 欽次 (理事)
- 会 場 監 督 中川茂樹 (理事)
- 会 計 汐井俊彦
- (直前会長) 安宅雅夫
- 大村精二 (理事)

委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長
奉仕プロジェクト	玉田善明 (理事)	吉井 清 (理事)
職業奉仕担当	中村芳明	
社会奉仕担当	磯野進吾	
国際奉仕担当	多々俊和	
青少年奉仕担当	中村實博	
財 団 担 当	坪田良三	
会 員 開 発	長谷川 壘人 (理事)	佐賀 務 (理事)
増強・選考担当	(佐賀)	
修練・研修担当	(長谷川)	
クラブ管理運営	松本 範夫 (理事)	大澤久廣 (理事)
例 会 担 当	中川茂樹	
企 画 担 当	中田 龍一 (理事)	
親 睦 担 当	小泉 幸雄	
ク ラ ブ 広 報	米澤修一 (理事)	神田秀樹 (理事)
クラブ会報担当	(米澤)	
クラブ広報担当	(神田)	